

逐次近似 CT 画像再構成の基礎 プログラムに以下の間違いがありました．お詫びして訂正させていただきます．

正誤表

2019 年 2 月 22 日

プログラム	箇所	修正前 → 修正後
P2-6osart_ptn 書籍 102 頁	line 455	if (ixt < 1.) ixt = 0.1; // カウントが 0 であつたら 0.1 にする → if (ixt < 1.) ixt = 1; // カウントが 0 であつたら 1 にする
	line 493	if (ixt < 1.) ixt = 0.1; // カウントが 0 であつたら 0.1 にする → if (ixt < 1.) ixt = 1; // カウントが 0 であつたら 1 にする 修正後のプログラムおよび実行ファイルをフォルダに入れてあります．ダウンロード後にフォルダ内のものと差し替え願います． バグの原因 第 1 章 4 節「対数変換に伴う投影データの修正」に関連し，(1-24) 式によるクランプ処理で透過光子を 1 に置き換える影響を調べているときに，仮に，0.1 に置き換えると投影データがどのようなになるか実験しました．実験終了後，プログラムを元の状態に戻すことを失念いたしました．